

	モニタリングプロットを選定した理由
NO.1	対象地は1ブロック(16年生)であり、プロットは地区中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.2	対象地は同一斜面に存する2ブロック(17・21年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは面積の大きい6林班5-1の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.3	対象地は1ブロック(23年生)であり、プロットは地区中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.4	対象地は同一斜面に存する4ブロック(22・28・29・30年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは5地区の中で距離的に測定が容易な8林班16-2の洞中を避けた斜面中腹の4ブロックの標高が揃う地点に設定。
NO.5	対象地は同一斜面に存する2ブロック(27年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは距離的に測定が容易な9林班19-2の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.6	対象地はブロック地区(14年生)であり、プロットは地区中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.7	対象地は同一斜面に存する2ブロック(24・26年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットはより斜面勾配が急な36林班33-2の中央部付近の斜面中腹に設定。
NO.8	(欠番)
NO.9	対象地は同一斜面に存する1ブロック(14・15年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットはより斜面勾配が急な51林班5の中央部付近の斜面中腹に設定。
NO.10	対象地は1ブロック(34年生)であり、プロットは地区中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.11	対象地は1ブロック(31年生)であり、プロットは地区中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.12	対象地は同一斜面に存する1ブロック(42.43.44年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットはブロックの中央部付近の斜面中腹に設定。
NO.13	対象地は1ブロック(26.27年生)であり、プロットはブロック中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.14	対象地は同一斜面に存する2ブロック(28・29年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは2ブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.15	対象地は1ブロック(30年生)であり、プロットはブロック中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.16-1	対象地は1ブロック(31年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.16-2	対象地は同一斜面に存する2ブロック(27・28年生)であり、プロットはより標高条件の厳しい127林班12-1の作業路の影響の少ない斜面中腹に設定。
NO.17	対象地は同一斜面に存する2地区(34・35年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは面積の大きい78林班16-1の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.18	対象地は同一斜面に存する3ブロック(21・29年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは面積の大きい84林班22-1の斜面中腹に設定。
NO.19	対象地は同一斜面に存する2地区(17・29年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは距離的に測定が容易な89林班13-7の洞中を避けた斜面中腹に設定。

NO.20	対象地は1ブロック(24年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.21	対象地は1ブロック(27年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.22-1	対象地は2ブロック(35・36年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは面積の大きい132林班1-1の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.22-2	対象地は1ブロック(34年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.23	対象地は2ブロック(28・29年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは面積の大きい132林班1-1の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.24	対象地は1ブロック(30・31年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.25	対象地は2ブロック(28年生)であり、標高等条件の相違は少ないことから、プロットは面積の大きいブロックの洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.26-1	対象地は1ブロック(26年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.26-2	対象地は1ブロック(26年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.26-3	対象地は1ブロック(26年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.27	対象地は1ブロック(26年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.28	対象地は1ブロック(28年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.29	対象地は1ブロック(23年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.30	対象地は1ブロック(37年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.31	対象地は1ブロック(38年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。
NO.32	対象地は1ブロック(33年生)であり、プロットはブロックの中央部付近の洞中を避けた斜面中腹に設定。